

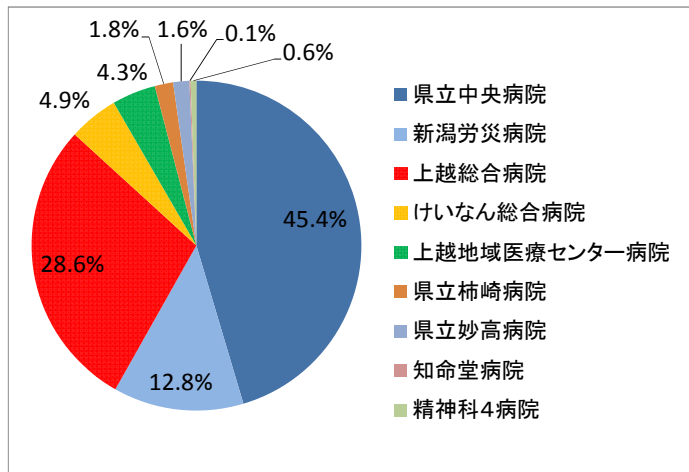
1-1 救急搬送患者数 -病院別-

[概要]

- ・救急搬送患者とは119番通報(救急車要請)により、救急車で病院に運ばれた患者を指します。
- ・平成28年度の救急搬送患者数は合計で8,504人でした。
- ・上越地域では救急搬送の受入は県立中央病院、新潟労災病院、上越総合病院の3病院が多く、3病院の合計患者数は7,380人で全体の86.8%を占めています。

[12病院内訳]

	患者数	割合
県立中央病院	3861	45.4%
新潟労災病院	1085	12.8%
上越総合病院	2434	28.6%
けいなん総合病院	415	4.9%
上越地域医療センター病院	364	4.3%
県立柿崎病院	152	1.8%
県立妙高病院	136	1.6%
知命堂病院	10	0.1%
精神科4病院	47	0.6%
合計	8504	100.0%



※精神科4病院: 高田西城病院、三交病院、川室記念病院、さいがた医療センター

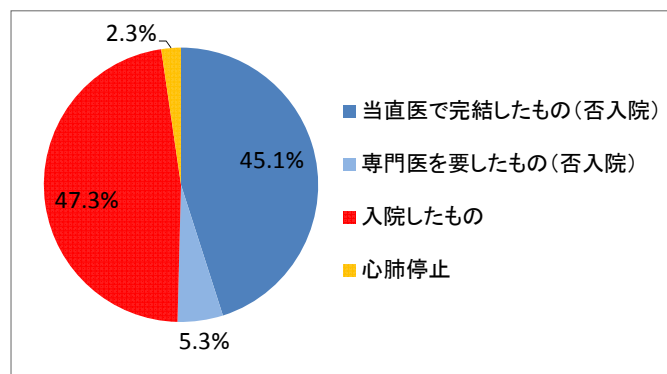
1-2 救急搬送患者数 -重症度別-

[概要]

- ・救急搬送患者数8,504人のうち、重症度別では入院を要しなかった患者数は4,286人で全体の約5割を占めています。
- ・入院を要しなかった患者とは救急外来での処置の結果、入院を伴わず自宅に帰宅した患者を指します。
- ・入院を要しなかった患者の中には、緊急性の低い軽症患者が含まれるものと推測されます。

[12病院合計]

	患者数	割合
当直医で完結したもの(否入院)	3833	45.1%
専門医を要したもの(否入院)	453	5.3%
入院したもの	4022	47.3%
心肺停止	196	2.3%
合計	8504	100.0%



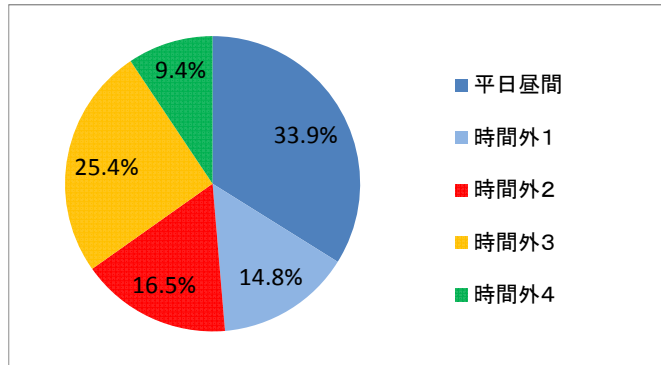
1-3 救急搬送患者数 -時間帯別-

[概要]

・救急搬送患者数8,504人のうち、時間帯別では平日昼間が全体の33.9%、平日準夜間・夜間(時間外1・2)が31.3%、休日(時間外3・4)が全体の34.8%を占めています。
 ・医師、看護師等の職員が手薄になる時間帯(平日準夜間・夜間、土日祝日)であっても、平日昼間並に救急患者が搬送されており、休日の搬送数は平日昼間を超える状況となっています。

[12病院合計]

		患者数	割合
平日	平日昼間	2880	33.9%
	時間外1	1259	14.8%
	時間外2	1406	16.5%
休日 (土日祝)	時間外3	2163	25.4%
	時間外4	796	9.4%
合計		8504	100.0%



【平日夜間】

時間外1：各病院時間外開始時刻～21:30
 時間外2：21:30～各病院就業開始時間

【休日(土日祝)】※ただし、各病院で土曜日に時間内診療を行っている場合はその時間帯を除く

時間外3：各病院時間外開始時刻～21:30
 時間外4：21:30～各病院就業開始時間

1-4 救急搬送患者数 -診療科別-

[概要]

・救急搬送患者数8,504人のうち、診療科別では内科系が全体の39.6%、外科系が10.9%、脳外科が13.0%、整形外科が17.5%を占めており、4科で全体の8割(6,882人)を占めています。
 ・自主来院では小児科患者の割合(全体の14.3%)は高いですが、救急搬送では割合が低い状況にあります。

[12病院合計]

	患者数	割合
内科系	3371	39.6%
外科系	923	10.9%
脳外科	1103	13.0%
整形外科	1485	17.5%
循環器科	537	6.3%
小児科	281	3.3%
産科	37	0.4%
その他	767	9.0%
合計	8504	100.0%

